

豊橋商工会議所(磯村直英会頭)は12日、第11回「加工技術賞」、第22回「都市デザイン文化賞」を発表した。「加工技術賞」は、DBヘッド定着工法を開発した鉄筋工事業のディビーエス(豊橋市豊橋花田町、山本俊輔社長)。「都市デザイン文化賞」は、向山フォレスト(同市向山町)と、医療法人横山内科(同市神明町)。表彰式は24日、同商議所通常議員総会の席上行われる。

(杉浦文夫)

都市デザイン文化賞

向山フォレストと 医療法人横山内科

一方、「都市デザイン文化賞」は、豊橋倉庫(石川誠社長)で昨年4月に完成の向山フォレストは、



「向山フォレスト」Ⓔと
「医療法人横山内科」

山フォレスト(設計||岸設計、施工||オノコム)と、施主が医療法人横山内科(横山純夫理事長)で同11月完成の同医院(設計||アーチザン、施工||花田工務店)。伊奈彦定・同賞審査委員長がそれぞれ、講評を述べた。

石川社長は「戦前・戦中は工兵隊の敷地で戦後、蚕糸倉庫に払い下げた、軍都、蚕都の

豊橋を象徴する場所。現在は山の手の文教地区で、ライフスタイルをデザインする場所として、周辺環境にふさわ

わしい建物をめざした」、横山理事長は「バリアフリーを基本に、明るさと清潔感を出したかった」とそれぞれ、コンセプトを語った。